

建築学外実習 ～高松・直島・倉敷・京都・奈良～



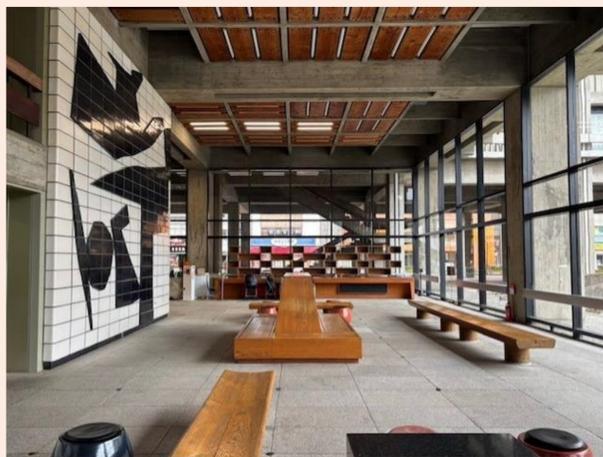
集合写真

<p>3/3 高松</p> <p>高松空港 ↓ 高松駅 ↓ 香川県庁舎 ↓ 栗林公園</p>	<p>3/4 直島</p> <p>宮浦港 ↓ ベネッセミュージアム ↓ Valley Gallery ↓ 李禹煥美術館 ↓ 地中美術館</p>	<p>3/5 倉敷</p> <p>阿知神社 ↓ 倉敷民芸館 ↓ 大原美術館 ↓ 旧大原家住宅 ↓ 倉敷アイビースクエア ↓ 美観地区散策</p>
---	--	---



スケジュール

1日目高松（担当：I.C）



香川県庁舎東館一階ロビー

香川県庁舎東館

1958年に丹下健三の設計で完成したRC造の庁舎。芸術性が高く、開放的な空間が魅力的だった。県産材も多く活用されていた。建築に関する解説が豊富なため、音声ガイドとともに見学するのをおすすめする。



回遊式庭園の眺望

栗林公園

国の特別名勝に指定されている江戸初期の回遊式庭園。広さは東京ドームの約3.5倍。梅の開花標本木があり訪問時は梅が見ごろであった。



2日目直島（担当：S.H）



円筒形のギャラリー

展示室内観

ベネッセハウスミュージアム

安藤忠雄氏により設計された、宿泊施設を伴う〈滞在型〉美術館。80年代後半、直島を〈自然あふれるアートの島〉として再生すべく文化プロジェクトがスタートし、その最初の建築として設計された。円、正方形、三角形、直方体などの幾何学形態で構成され、建築物の半分を地中に埋めることで、豊かな自然を望むことができる。



スペース2の内観

スペース1の内観

ヴァレーギャラリー

安藤忠雄氏により設計された半屋外のギャラリー。この建築は、元々森だった谷筋の敷地に建築のヴォリュームが埋まるように建っている。ランドスケープも一体で整備され、草間彌生氏による作品「ナルシスの庭」が建物内部、ランドスケープにも展開する。

3日目倉敷（担当：T.Y）



倉敷の街並み

倉敷美観地区

天領として江戸時代から栄える倉敷美観地区であり、明治時代では紡績業で栄え、今日では観光業で繁栄を維持している。この地区は白漆喰の土蔵造りの建物が多く、防火性に優れている。所々に見られる西洋建築は明治時代以降の建物である。食べ歩きがとても充実していた。



大原美術館

大原美術館

日本最初の私立美術館。倉敷美観地区の繁栄に大きく貢献した大原氏によって建てられた。当時としては最新技術のRC構造である。外観は石造のようになっており、正面からはギリシャ神殿風の柱が見られた。

参考文献

うどん県旅ネット「香川県庁舎東館音声ガイド付きモデルコース」<https://www.my-kagawa.jp/course/4011/>
 (1) ベネッセアートサイト直島、「ベネッセハウスミュージアム-ベネッセアートサイト直島の原点として-」, Benesse Art Site Naoshima PERIODICAL MAGAZINE, 2024-01-31. https://benesse-artsite.jp/magazine_202401.pdf. (参照2025-04-10).
 (2) 安藤忠雄. 安藤忠雄の建築3. TOTO出版, 2008, 482p., ISBN978-4-88706-296-2.
 (3) 吉田信之. ヴァレーギャラリー/直島, 新建築2022年7月号, 2022, vol.97, no.11, p.68-77, ISSN1342-5447.
 ・山田雅夫「絵になる街と建築」株式会社ハモニカボックス, 2022, p.130-133. ・酒井一光「タイル建築探訪」安田英樹, 2020, p.236-239. ・「一凛の綿花から始まる倉敷物語」日本遺跡ポータルサイト <https://japan-heritage.bunka.go.jp/ja/stories/story049/>. ・「意匠を楽しむ一岡山県倉敷市「美観地区」エイクサカフェ」<http://ihcsacafe.ihcsa.or.jp/news/kura/>. ・「大原美術館（本館）」おかやまの歴史的土木・近現代建築遺産. [https://kuratoco.com/ohara_museum_honkan/#:~:text=](http://civil-archi.okayama.jp/hyakusen/90/#:~:text=、建築物としての「大原美術館本館」～1930年当時は最先端。鉄骨鉄筋コンクリート造でエコなローマ神殿風建築（くらしき建築紀行vol.5）.倉敷とことこ <a href=)

建築学外実習 ～高松・直島・倉敷・京都・奈良～



集合写真



3/6
奈良

東大寺
↓
正倉院
↓
東大寺ミュージアム
↓
二月堂
↓
春日大社
↓
法隆寺

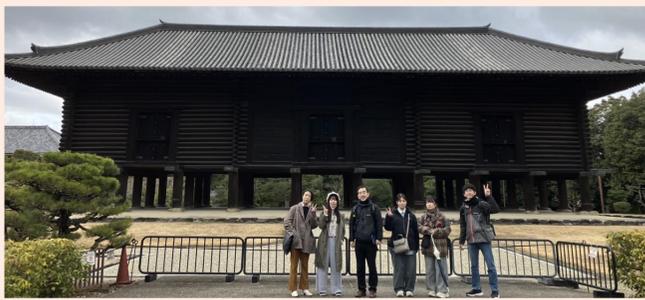
3/7
京都

元離宮二条城
↓
清水寺周辺
↓
下鴨神社
↓
伏見稲荷大社



スケジュール

4日目奈良（担当S.T）



正倉院正倉

東大寺及び周辺建築

奈良時代に聖武天皇によって建立された。大仏殿は戦火から2度再建され、規模が縮小されてなお世界最大級の木造建築である。正面ではその巨大な大仏殿の全容や六手先の組物、内部では柱をつなぐ挿肘木・貫の様子を観察できた。

・正倉院正倉

聖武天皇ゆかりの品をはじめとする数々の美術工芸品が納められていた正倉。塀で囲まれた一帯を正倉院と呼ぶ。誰もが教科書で学ぶ高床式校倉造の様子を直接見て歴史を体感できた。



法隆寺金堂

法隆寺

金堂、五重塔ともに現存する世界最古の木造建築。

金堂は入母屋造で軒の出が深く、安定した印象を与える。1949年に火災が発生し、内部の壁面に描かれていた絵が焼損してしまった。屋根部分は戦時下における重要建築の疎開措置として取り外されたため難を逃れ、現在もその全容を見ることができた。五重塔は金堂とともに渡来した仏教建築が日本独自の発展を見せた飛鳥様式を色濃く伝える。五層目の軸部が初層の半分の大きさになっていることから南大門や塔直下などの様々な場所から見ても美しく見え、安心感を覚えた。



法隆寺五重塔

5日目京都（担当：K.T）



二条城 外観写真

二条城

二条城は江戸時代の武家風書院造りの代表的な建築物である。将軍の居館として利用されながら大政奉還のような政治的なことにも用いられた。うぐいす張りの廊下は精密な加工により歩くと音が鳴るため人が通ったことが分かりやすかった。



清水寺 外観

清水寺

清水寺は仏教寺院の一つである。地盤から直接柱を立ち上げ、その上に建物を築く懸作りによって建設されている。屋根は檜皮葺きであり、檜の樹皮を加工して作られている。清水寺の周辺の自然の雄大さと屋根の曲線の美しさを感じられた。

感想

前半三日は、人気観光地の倉敷、旅行では行かない香川県庁、色々な建築を見ることができ良い経験になった。また徒歩で移動することも多く、見学地の周りの環境や様々な見え方を実際に体感でき、教科書やインターネットからは得られないものを会得できた。前半の三日間では近現代の建築を多く見てきたが、日本古来の技術を応用している建築も多く、技術の継承を感じることもできた。

後半二日で訪れた奈良や京都は中学校の時に修学旅行で訪れた人が多かったが、建築の知識を身に付けてからの見学はより深い学びにつながった。日本の歴史ある建築物が、時代とともに形を変えながら継承されていると知り、この建築に携わってきた職人たちの努力に強く心を打たれた。

今回の学外実習を通して、実際に建物を訪れることの大切さを学んだ。現地でしか感じられない迫力や雰囲気を楽しむために、今後も積極的に現地に足を運びたい。



香川県庁舎の椅子の高さを実測！



建物について解説中！

参考文献

- 1) 華嚴宗大本山東大寺 ホームページ（閲覧2025-04-30）
<https://www.todaiji.or.jp/>
 - 2) 宮内庁正倉院 ホームページ（閲覧2025-04-30）
<https://shosoin.kunaicho.go.jp/>
 - 3) 法隆寺 ホームページ（閲覧2025-04-30）
<https://www.horyuji.or.jp/>
 - 4) 国指定文化財等データベース 文化庁（閲覧2025-04-30）
<https://kushitei.bunka.go.jp/bsys/searchlist>
- ・日本建築学会, 日本建築史図集 新訂第3版, 下出雅徳, 彰国社, 2011, ISBN978-4-395-00888-9
 - ・海野聡, 全部絵でわかる8日本建築の歴史, 三輪浩之, 株式会社エクスナレッジ, 2024, ISBN978-4678-3231-9
 - ・毎日新聞社, 不滅の建築11 二条城の丸御殿, 長峰八州男, 川合多喜夫, 1989, ISBN4-620-60281-7
 - ・志村直愛 運見清一, 日本の国宝建築 至極の写真群が雄弁に語る国宝建築の世界, 中村 直子 北村祐子, 株式会社宝島社, 2015, ISBN978-4-8002-4234-1
 - ・ウィルブライ, 世界の木造建築, グラフィック社, 2016, ISBN978-4-7661-1589-5
 - ・清水寺, 音羽山 清水寺, 音羽山 清水寺, (最終閲覧2025年4月30日)